

# 授業科目 NO.402 基礎看護技術論Ⅱ (生活援助技術)

## Fundamental Nursing Skills II (Daily Care)

授 業 の 形 態 : 演習

単位数 (時間数) : 2 単位 (60 時間)

開講年次・学期 : 1 年次・後期

必修・選択の別 : 必修

キ ー ワ ー ド : 生活援助技術、看護技術の安全・安楽・自立・経済性、  
食事、排泄、姿勢と移動、休息と睡眠、衣類の選択と着脱、  
体温の維持、皮膚の清潔、安全で快適な病床環境

### 1 金沢医科大学看護学部への到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

### 2 学 修 目 標

#### 1) 一般目標 (GIO)

看護の対象となる個人・家族・集団が、最適な健康状態でその人らしい日常生活を営むために必要な援助技術 (生活援助技術) について学び実施できる。看護の目的でもあり、基礎看護技術の中核でもある、安全・安楽・自立の意味と行為を考察するとともに、コミュニケーション力を涵養する。

#### 2) 行動目標 (SBO) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) 人体の構造と機能の知識を活かし、生活 (食事、排泄、姿勢と動作、睡眠と休息、衣類の選択と着脱、皮膚の清潔、安全で快適な病床環境) に対する各援助技術についてエビデンスを述べることができる。 (②)
- (2) 対象に提供する生活援助技術は、安全・安楽・自立・経済性を考慮する必要性があることを述べることができる。 (①②)
- (3) 学生間で、食事 (食事介助)、排泄 (床上排泄介助)、姿勢と移動 (体位変換、ボディメカニクス、車椅子・ストレッチャーでの移動)、休息と睡眠、衣類の選択と着脱 (寝衣交換)、体温の維持 (覆法)、皮膚の清潔 (清拭、洗髪、足浴、陰部洗浄・おむつ交換)、安全で快適な病床環境 (スタンダードプリコーション、ベッドメイキング、リネン交換) が実施できる。 (①②)
- (4) 生活援助を受ける対象の気持ちに配慮し、対象への説明と同意や対象の反応に合わせたコミュニケーションの必要性を述べることができる (①②)。

### 3 学 修 内 容

授業の内容、修得技術については、授業計画に示す。

## 4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	40%
実習成績	%
レポート・小テスト	30%
授業態度	%
技術試験	30%
合計	100%

(特記事項)

定期試験成績および実技試験については、各評価割合の 6 割に満たない場合は再試験の対象となる。

## 5 教育担当者

科目責任者：松井 希代子（基礎看護学）

教授	松井 希代子（基礎看護学）
講師	宮永 葵子（基礎看護学）
嘱託講師	杉森 千代子（基礎看護学）
助教	釜谷 友紀（基礎看護学）
助手	白藤 友紀（基礎看護学）
非常勤講師	宮崎 彩乃

## 6 教育担当者の実務経験

担当教員は、全員が看護師としての実務経験を有している。

## 7 教科書

- 1) 茂野香おる他著：系統看護学講座専門分野Ⅰ基礎看護学[2] 基礎看護技術Ⅰ、第 18 版、医学書院
- 2) 藤野彰子他編著：改訂版 看護技術ベーシックス、第 2 版、サイオ出版

## 8 推薦参考書

村中陽子編：学ぶ・活かす・共有する看護ケアの根拠と技術、第 3 版、医歯薬出版株式会社

## 9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

講義・演習 1 コマにつき、事前学修・事後学修として計 45 分程度必要です。

初回のガイダンス時に説明を加えますが、概要を以下に示します。

- 1) 演習前に、学修内容に関する事前課題があり、それを活用して授業を行います。
- 2) 指定教科書や電子シラバス等で講義・演習内容範囲を事前に確認し、必要物品の準備や授業の展開を把握して出席してください。

## 10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 提出されたレポートについてコメントして返却します。
- 2) 試験に関しては、希望者には解説・正解を解説し返却します。

## 11 履修上の注意事項

- 1) ここで扱う生活看護技術は、2 年生の基礎看護学実習Ⅱで実際の患者に提供する技術です。そのため、よく聞く、よく見る、よく練習して、よく振り返っていただきたい。演習の場が貴重な体験になることを期待します。
- 2) 講義も含め、グループで活動することが多いです。「おやっ」と素朴に感じたことを口に、他者の意見に真摯に耳を傾けていただきたい。自分たちの手で、評価を受ける場ではなく、学修する場に変えていくことを期待します。
- 3) 第1回～6回、第12回～19回は、AクラスとBクラスに分かれて行いますので、事前にシラバスを確認して下さい。

## 12 オフィスアワー等

質問は随時可。但し、事前にメール連絡が望ましい。

松井：mkiyoko@kanazawa-med.ac.jp

杉森：sugimoli@kanazawa-med.ac.jp

## 第1学年

## 基礎看護技術論Ⅱ（Aクラス）

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	10月03日（木）	3	講義	ガイドダンス、生活援助技術とは、感染予防の技術 標準予防策（スタンダードプリコーション）		基礎看護学	杉森講師
後	2	10月03日（木）	4	演習	感染予防の技術 標準予防策（スタンダードプリコーション） 衛生的な手洗い、個人防護用具の着脱	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師、松井教授、釜谷助教、白藤助手
後	3	10月10日（木）	3	講義 演習	療養生活における快適な環境条件 自然な姿勢での援助（ボディーメカニクス） 環境調整技術（寝具の量み方・整え）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師、松井教授、宮永講師、釜谷助教、白藤助手
後	4	10月10日（木）	4	演習	環境調整技術（ベッドメイキング）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師、松井教授、宮永講師、釜谷助教、白藤助手
後	5	10月17日（木）	3	演習	快適な姿勢への整え（体位変換）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	宮永講師、松井教授、杉森講師、釜谷助教、白藤助手
後	6	10月17日（木）	4	演習	療養環境におけるベッドの構造・機能 基本寝具・体圧分散寝具 快適な姿勢への整え（ポジショニング）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	宮永講師、松井教授、杉森講師、釜谷助教、白藤助手
後	7	10月24日（木）	3	演習	環境調整技術（環境整備、リネン交換）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師、松井教授、宮永講師、釜谷助教、白藤助手
後	8	10月31日（木）	3	講義	食事援助技術		基礎看護学	宮崎非常勤講師、松井教授、宮永講師、杉森講師、釜谷助教、白藤助手
後	9	10月31日（木）	4	演習	食事介助	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	宮崎非常勤講師、松井教授、宮永講師、杉森講師、釜谷助教、白藤助手
後	10	11月07日（木）	3	講義	清潔・衣生活援助に共通する技術		基礎看護学	釜谷助教、杉森講師
後	11	11月07日（木）	4	演習	清潔・衣生活援助に共通する技術	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教、松井教授、宮永講師、杉森講師、白藤助手
後	12	11月28日（木）	2	演習	清拭・寝衣交換	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教、松井教授、杉森講師、白藤助手
後	13	11月28日（木）	3	演習	清拭・寝衣交換	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教、松井教授、杉森講師、白藤助手
後	14	12月04日（水）	1	演習	洗髪、部分浴（足浴）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教、松井教授、杉森講師、白藤助手
後	15	12月04日（水）	2	演習	洗髪、部分浴（足浴）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教、松井教授、杉森講師、白藤助手

## 第1学年

## 基礎看護技術論Ⅱ（Aクラス）

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	16	12月11日（水）	1	演習	陰部洗浄、おむつ交換	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教, 松井教授, 杉森 講師, 白藤助手
後	17	12月11日（水）	2	演習	陰部洗浄、おむつ交換	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教, 松井教授, 杉森 講師, 白藤助手
後	18	12月18日（水）	1	講義	排泄援助技術		基礎看護学	宮崎非常勤講師, 杉森講 師
後	19	12月18日（水）	2	演習	床上排泄援助	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	宮崎非常勤講師, 松井教 授, 杉森講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	20	1月07日（火）	3	講義	活動援助技術		基礎看護学	杉森講師
後	21	1月08日（水）	1	演習	車椅子・ストレッチャーへの移乗・移送	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師, 松井教授, 宮永 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	22	1月08日（水）	2	演習	車椅子・ストレッチャーへの移乗・移送	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師, 松井教授, 宮永 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	23	1月09日（木）	3	講義	休息援助・安楽確保の技術（電法、呼吸法、マッ サージ）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	杉森講師
後	24	1月16日（木）	3	講義	清潔援助技術（口腔ケア）	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	釜谷助教, 松井教授, 宮永 講師, 杉森講師, 白藤助手
後	25	1月22日（水）	1	講義	既習技術の統合	実技/グループワーク	基礎看護学	松井教授, 宮永講師, 杉森 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	26	1月22日（水）	2	演習	既習技術の統合	実技/グループワーク レポート	基礎看護学	松井教授, 宮永講師, 杉森 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	27	1月27日（月）	2	演習	既習技術の統合	実技/グループワーク	基礎看護学	松井教授, 宮永講師, 杉森 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	28	1月27日（月）	3	演習	既習技術の統合	実技/グループワーク	基礎看護学	松井教授, 宮永講師, 杉森 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	29	1月29日（水）	1	演習	既習技術の統合	実技/グループワーク	基礎看護学	松井教授, 宮永講師, 杉森 講師, 釜谷助教, 白藤助手
後	30	1月29日（水）	2	演習	実技試験オリエンテーション	実技/グループワーク	基礎看護学	杉森講師